

実施状況報告

| | |
|-------|------------------------------|
| 事業名 | 緑の森を育てよう活動 |
| 実施主体名 | 松山市立五明小学校 |
| 日時 | 平成24年11月4日(日)9:00～13:30 |
| 場所 | 松山市立五明小学校 体育館 裏山 運動場 |
| 参加者 | 児童・五明幼稚園児・保護者・地域の方・愛媛大学農学部学生 |

五明の環境を自分たちの手で守ろうと、「緑の森を育てよう活動」を始めて12年目になります。これまでも、ドングリの植樹、シイタケの植菌などに取り組んできました。今年度は、竹炭づくり、エノキの植樹を行いました。竹の準備は、放竹林の整備を兼ねて、五明のまちづくり協議会や愛媛大学生の協力を得ました。当日は、大きなドラム缶の中に、たくさんの竹を詰め一日かけてじっくりと焼き上げます。炭のにおいとともドラム缶を開けるときのドキドキ感を味わいました。竹炭は、地域の施設にプレゼントをしました。また国蝶オオムラサキを飼育している本校は、五明の空にたくさんのオオムラサキが飛ぶことを願い、えさとなるエノキを植樹しました。参加者の交流会では、保護者が作ったパン生地を竹の中に入れ、炭で焼き上げました。体験の前には、全校児童が作った環境標語の審査や表彰式、環境学習会を行い、参加者は、自然と共生する大切さを学びました。これらの活動を通して、自分たちの力で環境を守っていこうと行動できる子どもたちの育成を目指しています。

